



2025年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	15,413	0.3	1,194	△45.1	839	△52.7	559	△55.9	559	△55.9	△27	—
2024年12月期第3四半期	15,366	△2.6	2,173	△26.2	1,773	△31.1	1,268	△21.9	1,268	△21.9	1,267	△40.7

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年12月期第3四半期	30.05		25.50	
2024年12月期第3四半期	68.83		61.07	

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2025年12月期第3四半期	37,909		16,854		16,854		44.5	
2024年12月期	39,004		17,433		17,433		44.7	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	—	—	39.00	39.00
2025年12月期	—	—	—		
2025年12月期（予想）				39.00	39.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	20,900	3.0	1,500	△46.4	800	△64.8	600	△63.4	600	△63.4	円 銭 32.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期3Q	16,965,200株	2024年12月期	16,965,200株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	1,104,807株	2024年12月期	1,198,007株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期3Q	15,813,227株	2024年12月期3Q	15,634,707株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	—	—	85.00	85.00
2025年12月期	—	—	—		
2025年12月期（予想）				85.00	85.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(適用される財務報告の枠組み)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の米国経済は、労働市場の軟化にもかかわらず個人消費に大きな落ち込みはみられず、AI関連需要が設備投資を牽引して経済全体は底堅く推移しているものと推察されます。今後は、経済全般に対する利下げ効果は期待できるものの、関税の価格転嫁がもたらす物価上昇、地政学リスクや様々な政策転換がもたらす不確実性は継続するものと予想され、引き続き景況感や為替の動向を注視していく必要があります。

このような状況下、顧客層が広がり続けている民間航空機向けの成長は、内装材の需要減の影響があった自動車向けと、関税などの不確実な経済状況で課題に直面した家具やプライベートジェット向け等の減少を補うも、前年同期より円高で推移した影響もあり、当第3四半期連結累計期間は、前年同期並みの売上収益となりました。しかしながら、原材料費の上昇、アウトソーシング生産の増加、及び新工場の稼働で製造単価が上昇し、人件費等の増加やメキシコ合併事業の持分法損失の影響もあり、利益においては前年同期を大幅に下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益154億13百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益11億94百万円（前年同期比45.1%減）、税引前四半期利益8億39百万円（前年同期比52.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益5億59百万円（前年同期比55.9%減）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

①家具用

主力であるコントラクト家具向け及びヘルスケア向けが堅調で、ディーラー向け及び住宅向けは顧客や取り扱いアイテム数の拡大で伸長し、卸向け及びホスピタリティ向けの弱さを相殺しました。家具向け全体では、為替の影響もあり前年同期並みとなりました。

この結果、家具用の売上収益は40億48百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

②自動車用

シート用素材向けはモデルチェンジの立ち上げ遅れが影響した前年と比べて堅調だったものの、シフトブーツ等の内装材向けの需要減が大きかったため、自動車向け全体は前年同期比で減少となりました。

この結果、自動車用の売上収益は62億21百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

③航空機用

関税影響の見極めからビジネスジェット向けが減少したものの、新たなプログラムの獲得と安定した受注が続いている民間航空機向けが好調でした。航空機向け全体は前年同期比で増加しました。

この結果、航空機用の売上収益は26億43百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

④その他

その他事業分野には、RV・手袋・船舶・トラック用などが含まれます。インフレや金利への懸念はRV及び船舶向けに大きな影響を与えたものの、新型車両の受注増が続いているトラック向けが好調なことから、その他向け全体は前年同期と比べてわずかながら増加となりました。

この結果、その他売上収益は25億円（前年同期比1.5%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は379億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億95百万円減少いたしました。これは主に、棚卸資産が一部増加したものの、有利子負債の返済、配当金の支払いによる現預金の減少、外貨建無形資産が前期末より円高基調で推移したことにより減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は210億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億16百万円減少いたしました。これは主に、仕入債務の増加があったものの未払法人所得税、賞与支給及び有利子負債の返済による減少があったことによるものであります。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は168億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億79百万円減少いたしました。これは主に四半期利益の計上があったものの、剰余金の配当及びその他の資本の構成要素の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億76百万円減少し20億48百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上、営業債務の増加、運転資金及び設備投資による有利子負債の増加があったものの、棚卸資産の増加、営業債権の増加、有形固定資産の取得、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月14日に「2025年12月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績の差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,724	2,048
営業債権及びその他の債権	3,219	3,488
その他の金融資産	151	69
棚卸資産	4,392	4,781
その他の流動資産	406	851
流動資産合計	10,892	11,236
非流動資産		
有形固定資産	8,594	8,622
使用権資産	820	697
のれん	11,307	10,644
無形資産	6,770	5,922
持分法で会計処理されている投資	—	166
その他の金融資産	365	380
繰延税金資産	241	229
その他の非流動資産	15	13
非流動資産合計	28,112	26,673
資産合計	39,004	37,909

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	7,217	7,529
リース負債	187	163
営業債務及びその他の債務	2,151	2,345
その他の金融負債	96	13
未払法人所得税等	217	14
引当金	464	486
その他の流動負債	311	276
流動負債合計	10,643	10,826
非流動負債		
有利子負債	8,784	8,010
リース負債	664	554
退職給付に係る負債	162	179
引当金	18	24
繰延税金負債	1,210	1,381
その他の非流動負債	89	81
非流動負債合計	10,927	10,228
負債合計	21,570	21,055
資本		
資本金	2,388	2,388
資本剰余金	2,837	2,869
利益剰余金	12,079	11,915
自己株式	△1,760	△1,621
その他の資本の構成要素	1,889	1,303
親会社の所有者に帰属する持分合計	17,433	16,854
資本合計	17,433	16,854
負債及び資本合計	39,004	37,909

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 （要約四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
売上収益	15,366	15,413
売上原価	△7,230	△8,431
売上総利益	8,137	6,982
販売費及び一般管理費	△5,963	△5,793
その他の収益	11	194
その他の費用	△12	△189
営業利益	2,173	1,194
金融収益	46	98
金融費用	△446	△389
持分法による投資損益（△は損失）	—	△64
税引前四半期利益	1,773	839
法人所得税費用	△505	△280
四半期利益	1,268	559
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,268	559
四半期利益	1,268	559
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	68.83	30.05
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	61.07	25.50

（第3四半期連結会計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結会計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
売上収益	4,957	5,321
売上原価	△2,587	△2,883
売上総利益	2,369	2,438
販売費及び一般管理費	△1,823	△1,908
その他の収益	1	186
その他の費用	△2	△186
営業利益	545	530
金融収益	44	83
金融費用	△339	△134
持分法による投資損益（△は損失）	—	△31
税引前四半期利益	251	448
法人所得税費用	△134	△86
四半期利益	117	362
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	117	362
四半期利益	117	362
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	6.34	19.42
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	2.89	18.46

（要約四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
四半期利益	1,268	559
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△78	△64
在外営業活動体の換算差額	77	△522
項目合計	△1	△586
その他の包括利益合計	△1	△586
四半期包括利益	1,267	△27
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,267	△27
四半期包括利益	1,267	△27

（第3四半期連結会計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結会計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
四半期利益	117	362
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△87	△17
在外営業活動体の換算差額	△1,018	241
項目合計	△1,105	223
その他の包括利益合計	△1,105	223
四半期包括利益	△988	585
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△988	585
四半期包括利益	△988	585

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2024年1月1日残高	2,363	2,776	11,191	△1,982	916	15,264	15,264
四半期利益	—	—	1,268	—	—	1,268	1,268
その他の包括利益	—	—	—	—	△1	△1	△1
四半期包括利益合計	—	—	1,268	—	△1	1,267	1,267
自己株式の処分	—	△17	—	70	—	53	53
新株予約権の行使	—	△26	—	46	—	20	20
剰余金の配当	—	—	△715	—	—	△715	△715
株式に基づく報酬取引	25	113	—	—	—	137	137
所有者との取引額等合計	25	69	△715	116	—	△505	△505
2024年9月30日残高	2,388	2,845	11,744	△1,866	915	16,026	16,026

当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2025年1月1日残高	2,388	2,837	12,079	△1,760	1,889	17,433	17,433
四半期利益	—	—	559	—	—	559	559
その他の包括利益	—	—	—	—	△586	△586	△586
四半期包括利益合計	—	—	559	—	△586	△27	△27
自己株式の処分	—	△72	—	133	—	61	61
新株予約権の行使	—	△3	—	6	—	3	3
剰余金の配当	—	—	△723	—	—	△723	△723
株式に基づく報酬取引	—	107	—	—	—	107	107
所有者との取引額等合計	—	32	△723	138	—	△552	△552
2025年9月30日残高	2,388	2,869	11,915	△1,621	1,303	16,854	16,854

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,773	839
減価償却費及び償却費	1,204	1,245
金融収益	△46	△98
金融費用	446	389
持分法による投資損益 (△は益)	—	64
固定資産除売却損益 (△は益)	3	0
棚卸資産の増減額	357	△565
未収消費税の増減額	△42	△282
営業債権及びその他の債権の増減額	69	△484
営業債務及びその他の債務の増減額	△160	652
その他	△164	925
小計	3,441	2,684
利息の受取額	1	2
利息の支払額	△384	△335
法人所得税の支払額	△500	△368
法人所得税の還付額	538	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,096	1,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,690	△1,119
無形資産の取得による支出	△48	△103
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△227
その他	△11	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,749	△1,463
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△1,476	461
長期借入れによる収入	1,706	985
長期借入金の返済による支出	△1,709	△1,662
ストック・オプションの行使による収入	20	3
配当金の支払額	△715	△722
リース負債の返済による支出	△146	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,320	△1,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	98	△131
現金及び現金同等物の増減額	△875	△676
現金及び現金同等物の期首残高	3,632	2,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,757	2,048

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（適用される財務報告の枠組み）

当社グループの要約連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、同基準第5条第5項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第34号「期中財務報告」で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。

（会計方針の変更に関する注記）

当社グループが第1四半期連結会計期間より適用している基準及び解釈指針は以下のとおりであります。

IFRS	基準名	新設・改訂の概要
IAS第21号	外国為替レート変動の影響	通貨が他の通貨と交換可能でない場合の要求事項を明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、ポリウレタンレザーの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。